



高山西ロータリークラブ

例会報告

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 会長 山下 明
- 幹事 寺田 昌平
- 会報委員長 堀川 和士



会員増強・職業分類選考委員長 古橋 直彦

<会長の時間>

「日本三大御柱について」



◎ 今月は神無月という
ことですが、出雲の国では
神有月でありまして、大国
主神のもとに八百万の神
が集まります。

・大和の国に国を譲った代わりに神々の世界を治められる神とな
られ、日出る：この世を治めるアマテラスの伊勢神宮と対比して、
日が沈む：あの世を治める出雲大社に祀られています。

◎ 古来より、出雲大社、諏訪大社、伊勢神宮の神柱が日本三大
御柱として、現在まで崇められています。

・出雲大社の真のご神体は大社を支える 9 本の柱の中心にある心
御柱です。土台を置かず柱を直接土中に埋め込んである理由は、
オオクニヌシの怨念というか御魂鎮め、祀るためなのです。日本
を最初に統一した出雲王国は、大和朝廷に国を話し合いで譲った
ということになっています。本当は戦争があり、武力で抵抗した
と思われそうですが、譲り合ったという神話にしたようです。オオク
ニヌシの怨念は強く、代々天皇の夢に現れたようで、立派な神殿
を作るということで鎮められたのです。

・諏訪大社の真のご神体は社殿の四方に建てられた 4 本の御柱で
あり、これも掘立柱であります。諏訪大社の祭神はタケミナカタ
で、オオクニヌシの子どもであり、国譲りに際して最後まで徹底
抗議した勇ましい神様なのですが、大和朝廷に追われ、諏訪大社
まで逃げ降伏するも、怨念を畏れられ、諏訪大社に祀られるよう
になったのです。

・伊勢神宮のご神体はアマテラスの分身である三種の神器である
ヤタノカガミであります。御正殿の中に祀られているとのことで
す。真のご神体は正殿の床下に埋められている心御柱なのです。
この心御柱はヒノキなのですが、いどこで切り出されるのか、
いつ建てられるのか、夜間に執り行なわれるとのことでありま
すが、秘密中の秘密とも言われています。この心御柱も掘立柱であ

ります。アマテラスの御魂を畏れ、鎮め祀るためなのです。畏れ
られる理由があるのです。アマテラスが天岩戸にお隠れになった
という神話は、アマテラスが亡くなられたと考えるのが自然であ
り、しかも神々の世界の高天原の権力争いの中で葬りさられたと
の説もあるのです。

・第 10 代崇神天皇はアマテラスの分身である鏡と一緒に住んで
いたのですが、アマテラスの威光というか怨念というか御魂に畏
れ、鏡を大和の別の場所に移され、更に息子の第 11 代垂仁天皇
の時代に伊勢の地に鎮座させ、伊勢神宮として祀ったのです。

・アマテラスの本当の御魂は内宮の正殿でなく、最も格式の高い
別宮である荒祭宮（アマテラスの荒御魂を祀ってある）にあると
も言われています。しかも、正殿を見下ろす場所にあるのです。

・式年遷宮の理由として、掘立式なので 20 年しかもたないとか、
建築技術や信仰を伝えるため 20 年が限度だからという諸説
ありますが、20 年ごとの祭りごと（約 1 万本のヒノキの準備な
ど）を行うことで、アマテラスの神の機嫌を損ねないようにとす
る気遣いであろうという説が一番ぴったりくるのです。

◎ この三つの御柱が大和朝廷の国家統一のための重要な役割
で結ばれているのです。

・戦後教育のなかで、神話は「全くの作り話」と無視され歴史的
事実との関係を否定されてきましたが、そうではなくいろんな謎
解きが潜んでいておもしろい物語なのです。

・世界の歴史のなかで、負けた大将を神様にして祭るという国は
日本以外にまずありえないのです。普通は負けた民族は殺される
か奴隷にされるかなのですが、日本は非常に特異な国なのです。
古来、日本を大和（やまと）と呼んでいるように、日本は大きな
和で成立した国であり、和をもって貴しとなす意識がこれらの神
話に反映されているのだなあと考えています。

ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を

例会報告

<幹事報告>

◎ガバナー、地区ロータリー
一財団委員長より

・2013-2014年度
財団資金管理セミナー
参加出席要請のご案内



日時 11月 8日(金) 12:30 開会 16:00 閉会
場所 岐阜都ホテル

出席要請 2014-15年度会長もしくは財団委員長

◎濃飛グループガバナー補佐 加茂東RC会長、IM実行委員長より

・濃飛グループ インターシティ・ミーティングごとの御礼

◎社会福祉法人高山市社会福祉協議会より

・平成25年度第2回評議員会の結果報告について

<例会変更>

高山中央……10月14日(月)は、

法定休日(体育の日)により休会

11月 4日(月)は、

法定休日(文化の日/振替休日)により休会

可児……10月 3日(木)は、事業所見学の為

4日(金)10時30分～モテル美濃切工場に変更

10月17日(木)は、夜間例会/I GMの為

18時30分～可児かまど本店に変更

10月31日(木)は、40周年記念事業レベル準備のため

11月 2日(土)ふれあいパーク 緑の丘に変更

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	39名	6名	45名	50名	90.00%
本日	50名	—	39名	50名	78.00%

<本日のプログラム> お祝い



◎会員誕生日

挾土 貞吉 10. 1 伊藤 松寿 10. 1
長瀬 達三 10. 25 小瀬 真之介 10. 29
西村 直樹 10. 7 (当日欠席)

◎夫人誕生日 (当日、ご自宅へ花束をお届け)

山本 善一郎	千代子 さん	10. 1
平 義孝	八重子 さん	10. 21
井辺 一章	和子 さん	10. 3
内田 幸洋	博子 さん	10. 31
田中 正躬	妙子 さん	10. 28
洞口 良一	澄子 さん	10. 19

◎結婚記念日

山本 善一郎	S34. 10. 16
垂井 政機	S43. 10. 13
田近 毅	S46. 10. 21
鍋島 勝雄	S46. 10. 21
内田 幸洋	S51. 10. 25
門前 庄次郎	S57. 10. 11
東 庄豪	S60. 10. 19
古橋 直彦	S62. 10. 18

◎出席表彰

◎3ヶ月表彰

・内田 幸洋 ・鴻野 幸泰 ・小瀬真之介 ・斎藤 章
・堺 和信 ・阪下 六代 ・田近 毅 ・田中 晶洋
・新田 敬義 ・挾土 貞吉 ・菱川 正臣 ・門前庄次郎
・山下 明 ・米澤 久二

◎在籍周年記念表彰

なし

交換学生あいさつ

エリザベス・

クリア・コックス

みなさんこんにちは。
わたしは今9ヶ月間
日本にすんでいます。
後は3ヶ月だけ日本
にすんでいられます。
今は下屋さんと一緒に
にすんでいます。



最近は一生けん命日本語のうりょくしけんの勉強をしています。しけんは12月1日に受けます。まだたくさん漢字が分かりません。でも今からがんばります。がんばります。

先月はのりくらへ朝日を見に行ってきました。ものすごい早起きでした。でもとても美しかったです。帰ったらまたねました。そしてその後は初めてハンドボールの試合を見に行きました。面白かったです。でもとても痛そうでした。

先週末はこの地区の留学生と愛知県の留学生と一緒にぐじょうばんおどりに行きました。私はおどりはうまくないです。でも楽しかったです。そして愛知県の留学生となかよくなりました。またかれらとあそびたいけど名古屋は遠いのでひようがかかります。

来週末は私のおじいちゃんやおばあちゃんやおねえさんは高山に来ます。会うの楽しみにしています。

再来週は学校の文化祭です。だからみんなあわててじゅんびしています。文化祭楽しみにしています。

ありがとうございました。

奉仕を通じて平和を

例会報告

IM報告

門前 庄次郎

9月28日のIM報告をさせていただきます。

ホストクラブは加茂東ロータリークラブで会場はシ



ティホテル美濃加茂でした。今回、当クラブの参加者は22名でいつもより多めでバスも一杯な感じで行ってきました。

第1部は、何時もの様にセレモニーがあり、そして特別講演が行われました。

講師は 中日新聞 社長の小出宣昭さんで、テーマは「記者から見た日本」でした。新聞社の社長になられる方だけあって、話され方も大変うまく、迫力がありましたし、内容も素晴らしいものでした。あまりうまくお伝えできませんが、話をさせて頂きますと、導入の処で、新聞というのは一日として同じ商品は作らない・時代と共に呼吸している物だから、いろいろなどころに出かけ、実際に目で見、耳で聞く事が大切。というお話でした。

講演の最初は阿部首相と二時間半食事をされ、とても印象が良かったとの事でした。人は基本的に権力とお金を望むもので、それを欲する過程では醜さが出てくる。その点阿部首相はもとも育ちがいいから両方兼ね備えていて、品がいい。皇族と一緒にだと言われました。そして1回目は自信がなかったが、二回目は自信に満ちている。日銀の黒田さんを選んだ事でもわかるように、人を見る目もあるし、腹が据わっている。またオリンピック招致を成功したことで、向こう7年は日本も前に向かって行ける雰囲気の中で政策を進めていけるとの話でした。

また、興味深い話としては日本のデジタル文化はそれideいいのか?と警鐘を鳴らされました。時を刻むときアナログは、途中経過を積み重ねる進み方に比べ、デジタルは0からいきなり1になる様にプロセスが無く感動を呼ばない。イギリスに旅行された時、車内は本を読んでいたり、景色を楽しんでいたり、誰ひとり携帯をいじっていない。日本の様な携帯いじくり症候群は誰もいない。与えられた時間を優雅に楽しむすべを知っている。と話されました。またコンピューターは人の自由時間を作ってくれるために、従属的な仕事をしてくれるはずなのに、日本はコンピューターに使われ、自由時間をなくしている本末転倒な話である。デジタルはプロセスがない、過程に学ぶものがない。プロセスが重要なのである。「内にデジタル外にアナログ」社内では効率化し時間を作るためにデジタル化、そして人との関わり・過程を大切にするためにアナログ。そんな言葉で閉められました。そして、英教国の画一的な教育ではなく、イギリスの様な個性を伸ばす粒違い教育が大切であると言われました。

まだまだ多くの話をされ、感慨深い講演でしたが、一部を紹介させて頂きました。

塚本 直人

昨年の下呂に続き、今年は美濃加茂のインターシティ・ミーティングに参加しました。

今年は中日新聞社の小出社長の



講演があり、非常に勉強になりました。

門前さんのお話でもあったように、デジタルばかりの世の中では良くない。アナログの対応こそが現代の日本に必要なのだと改めて、気が付きました。仕事においては内向きの仕事はデジタルで効率を上げ、外向き（お客様）にはアナログの対応を心がけることが、お客様に喜ばれるデジタル化ではないか、ということでした。

そして、ロンドンに駐在経験のある小出さんは面白い話をされました。スーツはサイドベンツが英国の本流で、センターベンツはアメリカ流の邪道だそうです。自分のスーツはどちらかすぐに確かめました。

堀川さんの素晴らしいビデオが待っていますので、ここで結びとします。

堀川 和士 (DVD上映による報告)



奉仕を通じて平和を

例会報告



<ニコニコボックス>

●山下 明さん

- ・9月28日の美濃加茂でのIMに多数参加頂きありがとうございました。本日のIM報告よろしくお願ひします。
- ・本日をもって河尻 浩次さんが転勤にて退会されます。名古屋子地区でのご活躍を祈念します。2年6ヶ月どうもありがとうございました。

●寺田 昌平さん

- ・9月28日(土)シティホテル美濃加茂で開催されたインタースティミーティングに多数出席して頂きありがとうございました。中日新聞社 社長 小出宣昭さんの講演、その後の懇親会、二次会、楽しい一日となりました。また懇親会では脇本さん、田中武さん、斎藤さん、井辺さんの誦吟、重ねてお礼申し上げます。
- ・大垣共立銀行高山支店長 河尻さん、ご栄転おめでとうございます。

●門前 庄次郎さん

先日のIM、会長幹事様ありがとうございました。おかげ様で楽しく行って来れました。本日つたない報告をさせていただきます。宜しくお願いします。

●野戸 守さん

IMご苦労さまでした。また当社は観光バスをご利用いただきありがとうございました。

●井辺 一章さん

- ①IMご苦労さまでした。テーブルには小田さんのまねをして竹花瓶の花が出ていました。
- ②家内に昨日誕生日の花をありがとう御座いました。
- ③1日に松本へ堀川氏他6人で松茸を食べに行つて来ました。最高でした!!

●大村 貴之さん

昨夜15年ぶりにサッカーの試合に参加しました。体がついて行かず、今日は筋肉痛で大変です。健康のためケガしないようにガンバります。

●小森 丈一さん

高山文化協会が明日、明後日の二日間、図書館で「小森素峰と雲橋社(こもりそほうとうんきょうしゃ)」の企画展を開催することの事。素峰とは私の祖父で雲橋社は初代江鶴が創設した俳句の同人結社ですが、大原騒動によって一時挫折し、騒動が収まった後復活します。難しい状況の中でも、俳句を文化として残そうとした多くの先人達のエネルギーに感心させられ、継続の難しさを痛感しています。ロータリーの友10月号の俳句の欄にナンバー2で載りました。

●平 義孝さん

今年20年に一度の伊勢神宮式年遷宮の年、飛騨東照宮の「岐阜県重要無形文化財 おかめ舞と獅子舞」を10月23日午後1時から2時30分まで外宮おたまかせ池の舞台上で奉納する事になりました。伊勢神宮へ行かれましたらぜひご来場下さい。

●内田 幸洋さん

河尻さん、これからギターを教えてもらおうと思っていた矢先にご栄転との事。残念ですがおめでとうございます

●河尻 浩次さん

10/1の人事異動で関連会社の共友リースへ転勤になりました。高山西ロータリーの皆様には本当に大変お世話になりました。心からお礼申し上げます。名古屋本社ですので名古屋へお出掛けの際はお声掛け下さい。よろしくお願ひします。

